

イメージ・アルファ画像処理ライブラリ

IA_DMXReader マニュアル

第 1.00 版

株式会社 イメージ・アルファ

はじめに

本ドキュメントは、DataMatrix 復号アプリケーション IA_DMXReader について解説しています。

表 0-1-1 本ドキュメントの適用バージョン

ソフト名	バージョン番号
IALIB	Version 1.2.6
IA_DMXReader	Version 1.0.0

目次

1. 概要.....	4
2. ファイル構成、インストール.....	5
3. 操作.....	6
3.1. 起動、終了.....	6
3.2. 入力画像設定.....	7
3.3. 制御パラメータ設定.....	8
3.4. 復号.....	9

1. 概要

IA_DMxReader は、画像から DataMatrix (データマトリクス) を検知、復号し、その処理結果を表示するアプリケーションです。

イメージ・アルファ画像処理ライブラリ IALIB の DataMatrix 復号機能を使用しており、その性能を確認することができます。

別途 IALIB のインストールが必要となります。

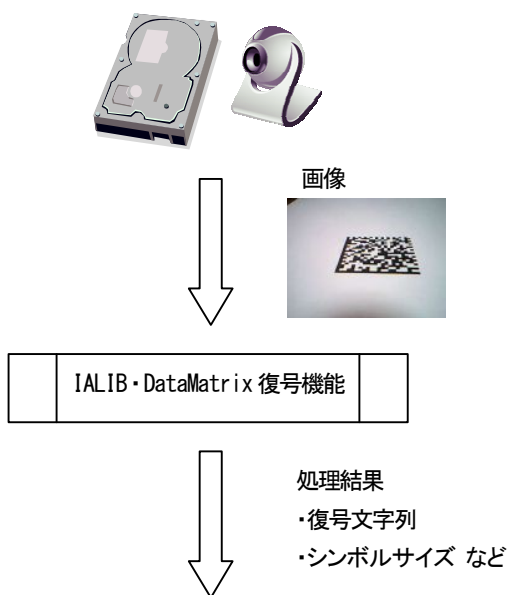


図 1-1 概要

2. ファイル構成、インストール

IA_DMXReader のファイル構成は図 2-1 の通りです。

これらを任意の位置に配置して使用してください。(インストール)

不要になったら削除してください。(アンインストール)

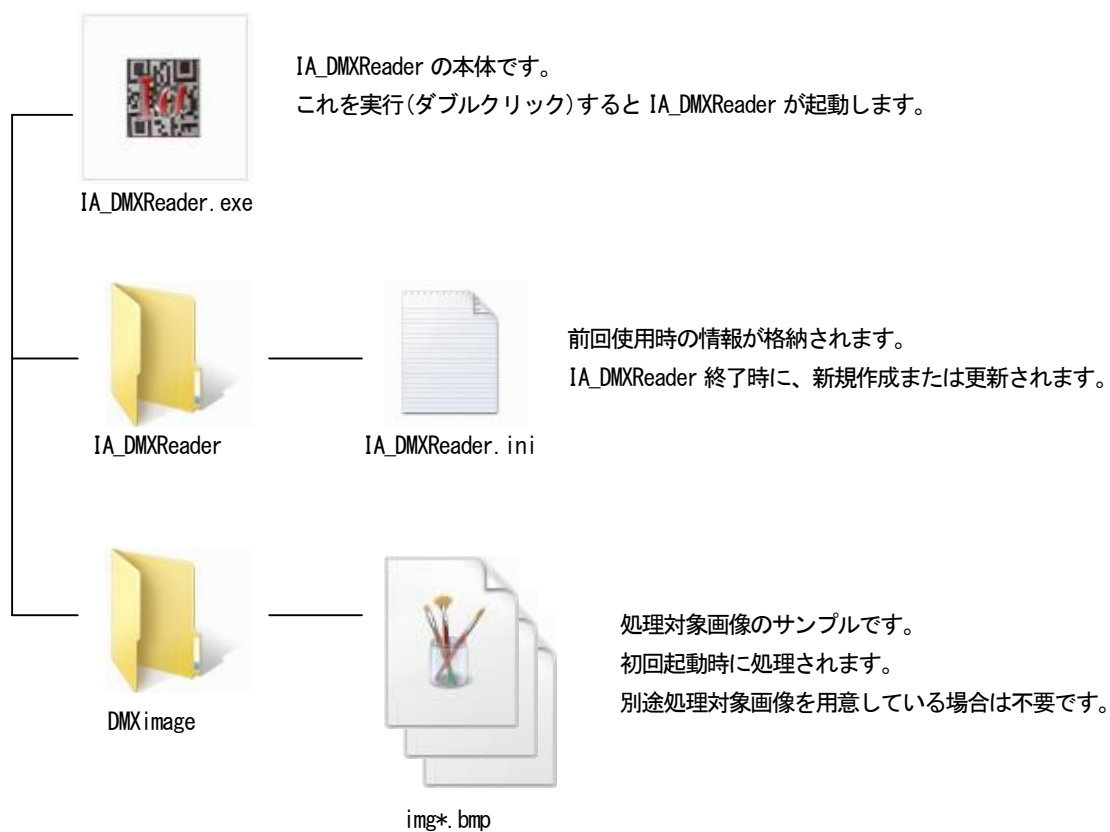


図 2-1 ファイル構成

3. 操作

(IA_DMXReader の GUI は、IALIB の Eval 機能にて作成しています。詳細は IA_Eval マニュアルを参照してください。)

3.1. 起動、終了

IA_DMXReader.exe を実行(ダブルクリック)すると、IA_DMXReader が起動しメインウィンドウが表示されます。
 メインウィンドウ右上の×をクリックすると終了します。

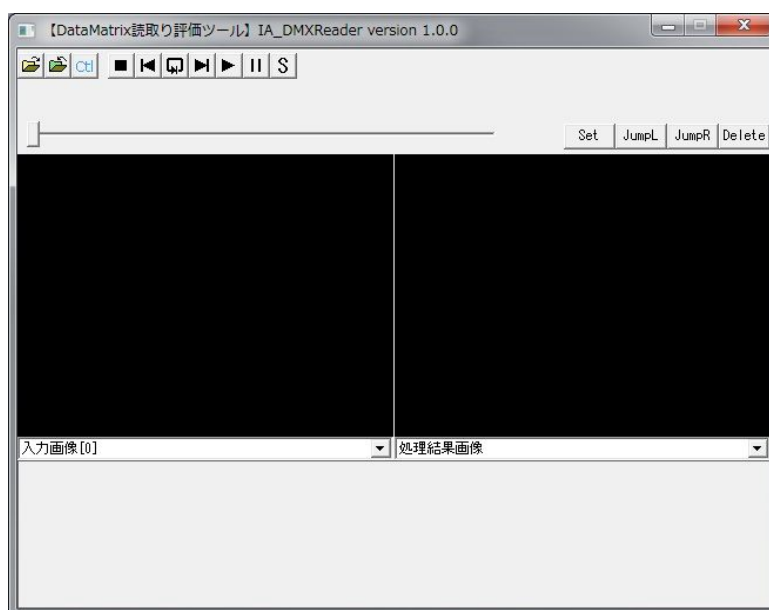


図 3-1 メインウィンドウ

3.2. 入力画像設定

画像入力設定ダイアログにて、処理対象画像(群)を選択します。

● 複数画像ファイル (AVI、MPEG など)

選択ボタンを押下し、画像ファイル選択ダイアログより処理したいファイルを選択し、ファイルを ON にしてください。

● 1画像ファイル (BMP、JPEG など)

ダイアログ操作の前に1つのフォルダに処理したい画像を格納しておいてください。

選択ボタンを押下し、そのフォルダの先頭画像ファイルを選択し、ファイルを ON にしてください。

(これによりフォルダ内の画像すべてが選択されたこととなります。)

● USB カメラ

ダイアログ操作の前に USB カメラを接続しておいてください。

画像サイズ、色を選択し、USB カメラを ON にしてください。

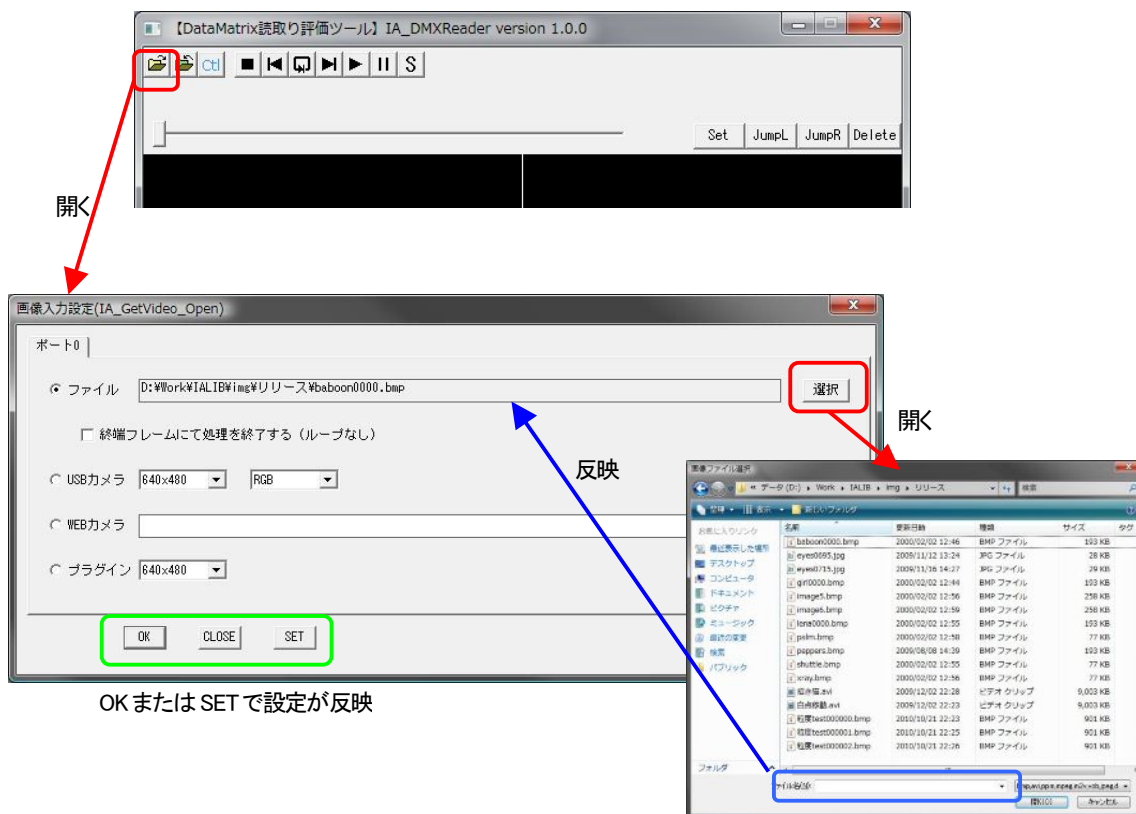


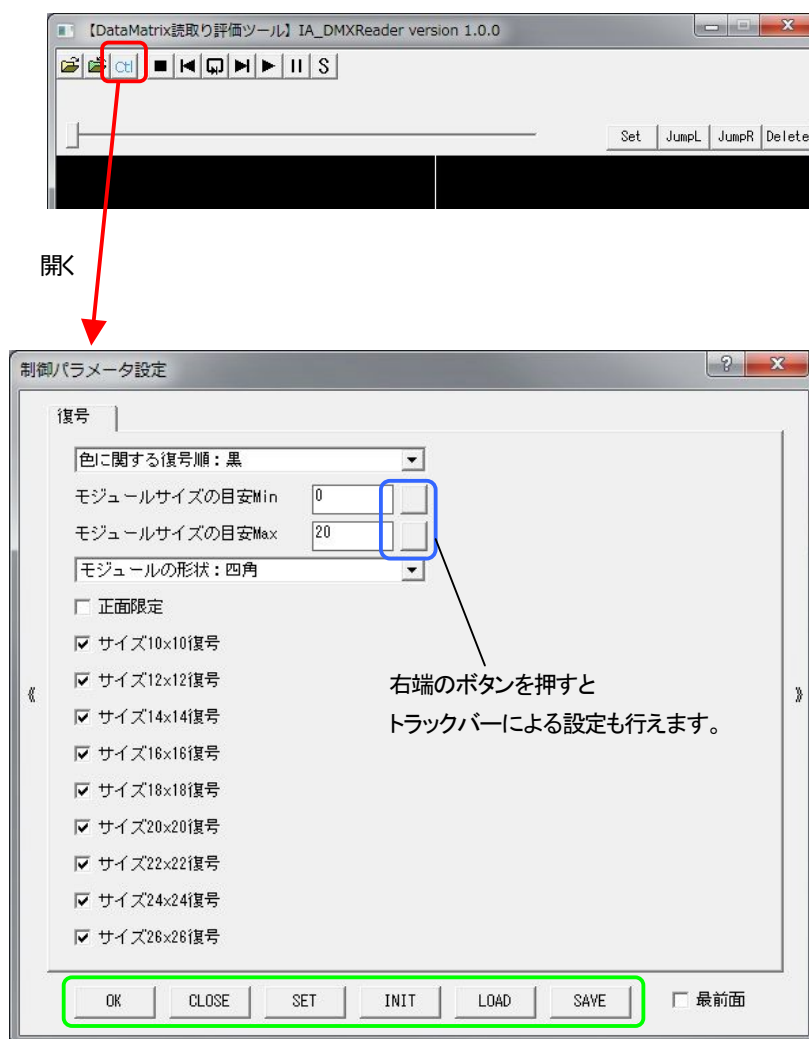
図 3-2 入力画像の設定

3.3. 制御パラメータ設定

制御パラメータ設定ダイアログにて、復号に関する制御パラメータを設定します。

これらパラメータは構造体 IA_DMX_Decode_Ctl のメンバです。

詳細は DataMatrix 処理マニュアルを参照してください。



エディットボックス(キーボードからの直接入力)による設定は
OKまたはSET 押下により設定が反映します。

図 3-3 制御パラメータの設定

3.4. 復号

ツールバーを操作(再生ボタン押下など)すると、選択した画像群(3.2節)から画像を1枚読み込み、設定された制御パラメータ(3.3節)によるDataMatrixの検知、復号を行います。結果はGUIに表示されます。

画像を1枚読み込み、DMXコード復号処理を行います。



図 3-4 処理実行、結果表示